

# 名桜大学看護実践教育センター 企画

## 第3回

# やんぼる母子支援研究会

テーマ：こどもと女性の貧困を断ち切るために

【講師】 山内 優子 先生

山内優子先生のプロフィール：1947年石垣市生まれ。70年、琉球大学教育学部心理学科を卒業後、沖縄県庁に入り、児童相談所や婦人相談所など福祉の現場で30年勤務。児童家庭課長、中央児童相談所所長、福祉事務所長、コザ児童相談所所長を歴任し、2008年に退職。同年から沖縄大学で児童福祉論を担当。16年に沖縄タイムス社が創設した「沖縄こども未来プロジェクト」の運営委員会委員長を務める。沖縄子どもの貧困解消ネットワーク共同代表

山内先生は、児童相談所と婦人相談所に交互に勤務し、「子どもを幸せにするには、親を幸せにすること」という思いを強く持っています。「夜働く女性が、安心して子どもを預けられるように」と、県内に無かった認可保育園の夜間保育事業に奔走。虐待された子どもを預かる「一時保護所」や、母子が生活できる「母子生活支援施設」など、自ら声を上げにくい当事者に代わって声を上げ、実現につなげてきております。

学生、地域の皆さんの参加も歓迎いたします。皆さんの参加を楽しみにしています。

名桜大学 人間健康学部 看護学科

平成30年10月12日（金）

時間：18時00分～19時30分

場所：講義室4（3階）

連絡先：大浦（看護学科 母性領域）

メール\* s.oura@meio-u.ac.jp

TEL \* 0980-51-1103